

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	約4年10カ月間（2015年5月7日～2020年3月13日）	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンドの受益証券
	ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド	アジア（日本を除きます。以下同じ。）およびオセアニア地域の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券（以下総称して「リート」といいます。）
マザーファンドの運用方法	①主として、アジアおよびオセアニア地域のリートに投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②運用にあたっては、以下の点に留意します。 イ．時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ．投資対象銘柄の中から、不動産市場動向の分析や個別銘柄の分析により、銘柄ごとの成長性、配当利回りおよび財務内容等を勘案し、組入候補銘柄を選定します。 ハ．組入候補銘柄の中から、個別銘柄のバリュエーションや国・地域およびセクターの分散等を考慮し、ポートフォリオを構築します。 ③通常の状態、リーートの組入比率を高位に維持し、地域別ではアジア地域のリーートの組入比率を、信託財産の純資産総額の60％程度以上に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
	組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 無制限 マザーファンドの株式組入上限比率 無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないません。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・アジアリート・ファンド
（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第34期（決算日 2018年4月16日）

第35期（決算日 2018年5月14日）

第36期（決算日 2018年6月14日）

第37期（決算日 2018年7月17日）

第38期（決算日 2018年8月14日）

第39期（決算日 2018年9月14日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・アジアリート・ファンド（毎月分配型）」は、このたび、第39期の決算を行ないました。

ここに、第34期～第39期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			アジアリート指数 (アジア部分、 配当込み、円換算)		アジアリート指数 (オセアニア部分、 配当込み、円換算)		投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率		
	円	円	%		%		%	%	百万円
10期末(2016年 4月14日)	8,902	20	△ 1.1	9,021	0.1	9,972	△ 1.4	90.8	1,171
11期末(2016年 5月16日)	8,756	20	△ 1.4	8,848	△ 1.9	9,865	△ 1.1	90.8	1,138
12期末(2016年 6月14日)	8,735	20	△ 0.0	8,915	0.8	9,961	1.0	91.3	1,133
13期末(2016年 7月14日)	9,153	20	5.0	9,434	5.8	10,613	6.5	91.2	1,187
14期末(2016年 8月15日)	8,981	20	△ 1.7	9,278	△ 1.7	10,301	△ 2.9	90.4	1,166
15期末(2016年 9月14日)	8,837	20	△ 1.4	9,344	0.7	9,483	△ 7.9	94.0	1,118
16期末(2016年10月14日)	8,821	20	0.0	9,309	△ 0.4	9,661	1.9	94.6	1,100
17期末(2016年11月14日)	8,521	20	△ 3.2	9,163	△ 1.6	9,141	△ 5.4	93.2	1,060
18期末(2016年12月14日)	9,232	20	8.6	9,864	7.7	10,409	13.9	93.4	1,142
19期末(2017年 1月16日)	9,179	20	△ 0.4	9,815	△ 0.5	10,517	1.0	92.5	1,135
20期末(2017年 2月14日)	9,309	20	1.6	10,032	2.2	10,790	2.6	92.4	1,151
21期末(2017年 3月14日)	9,226	20	△ 0.7	10,010	△ 0.2	10,512	△ 2.6	93.0	1,142
22期末(2017年 4月14日)	9,307	20	1.1	10,064	0.5	10,917	3.9	93.0	1,147
23期末(2017年 5月15日)	9,600	20	3.4	10,595	5.3	10,741	△ 1.6	92.9	1,167
24期末(2017年 6月14日)	9,649	20	0.7	10,854	2.4	10,727	△ 0.1	92.1	1,169
25期末(2017年 7月14日)	9,825	20	2.0	11,193	3.1	10,552	△ 1.6	92.1	1,187
26期末(2017年 8月14日)	9,764	20	△ 0.4	11,127	△ 0.6	10,671	1.1	91.4	1,180
27期末(2017年 9月14日)	10,049	20	3.1	11,515	3.5	11,104	4.1	91.6	1,213
28期末(2017年10月16日)	10,117	20	0.9	11,694	1.6	11,019	△ 0.8	93.4	1,210
29期末(2017年11月14日)	10,482	20	3.8	12,228	4.6	11,510	4.5	93.2	928
30期末(2017年12月14日)	10,682	20	2.1	12,506	2.3	12,016	4.4	93.7	946
31期末(2018年 1月15日)	10,705	20	0.4	12,705	1.6	11,482	△ 4.4	95.5	841
32期末(2018年 2月14日)	9,794	20	△ 8.3	11,662	△ 8.2	10,636	△ 7.4	94.1	663
33期末(2018年 3月14日)	10,016	20	2.5	11,903	2.1	10,750	1.1	94.9	674
34期末(2018年 4月16日)	10,024	20	0.3	11,983	0.7	10,601	△ 1.4	95.5	673
35期末(2018年 5月14日)	10,071	20	0.7	12,072	0.7	11,007	3.8	95.3	674
36期末(2018年 6月14日)	10,146	20	0.9	12,243	1.4	11,280	2.5	95.6	672
37期末(2018年 7月17日)	10,279	20	1.5	12,600	2.9	11,707	3.8	95.7	680
38期末(2018年 8月14日)	10,119	20	△ 1.4	12,521	△ 0.6	11,418	△ 2.5	87.5	861
39期末(2018年 9月14日)	10,222	20	1.2	12,741	1.8	11,710	2.6	87.7	871

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) アジアリート指数（アジア部分、配当込み、円換算）は、S & P Global REIT Indexの構成国地域のうち、日本を除く Asia Pacific (Developed)、および Asia Pacific (Emerging) のアジア地域の構成国地域における前日の地域別の指数（現地通貨建て、配当込み）を円換算し、時価総額比率で合成し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

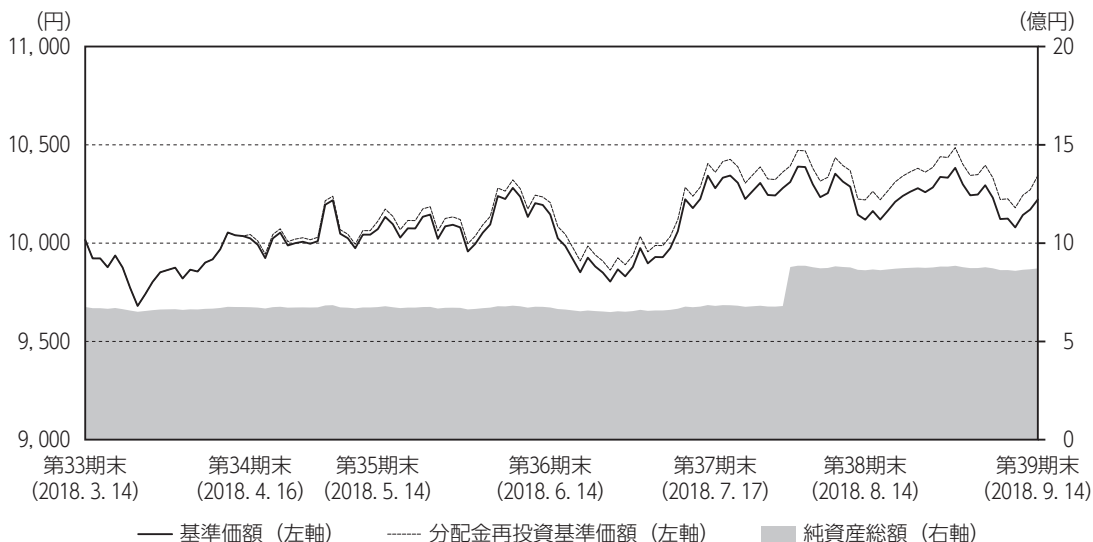
(注3) アジアリート指数（オセアニア部分、配当込み、円換算）は、S & P Global REIT Indexの構成国地域のうち、Asia Pacific (Developed) の構成国地域、および Asia Pacific (Emerging) のオセアニア地域の構成国地域における前日の地域別の指数（現地通貨建て、配当込み）を円換算し、時価総額比率で合成し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第34期首：10,016円

第39期末：10,222円（既払分配金120円）

騰落率：3.3%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

堅調な業績動向などを背景にオーストラリアのリート市場が上昇したこと、また堅調な業績動向やポートフォリオ改善期待などから香港のリート市場が上昇したことが、基準価額にプラスの要因となりました。一方で、オーストラリア・ドルが円に対して下落したことが、基準価額にマイナスの要因となりました。これらの結果、当作成期間の基準価額は上昇しました。

ダイワ・アジアリート・ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		アジアリート指数 (アジア部分、配当込み、円換算)		アジアリート指数 (オセアニア部分、 配当込み、円換算)		投資信託 証券 組入比率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第34期	(期首) 2018年 3月14日	円 10,016	% —	11,903	% —	10,750	% —	94.9
	3月末	9,863	△ 1.5	11,745	△ 1.3	10,329	△ 3.9	95.2
	(期末) 2018年 4月16日	10,044	0.3	11,983	0.7	10,601	△ 1.4	95.5
第35期	(期首) 2018年 4月16日	10,024	—	11,983	—	10,601	—	95.5
	4月末	10,010	△ 0.1	11,989	0.1	10,627	0.2	95.3
	(期末) 2018年 5月14日	10,091	0.7	12,072	0.7	11,007	3.8	95.3
第36期	(期首) 2018年 5月14日	10,071	—	12,072	—	11,007	—	95.3
	5月末	9,996	△ 0.7	11,978	△ 0.8	11,147	1.3	95.8
	(期末) 2018年 6月14日	10,166	0.9	12,243	1.4	11,280	2.5	95.6
第37期	(期首) 2018年 6月14日	10,146	—	12,243	—	11,280	—	95.6
	6月末	9,878	△ 2.6	11,979	△ 2.2	11,261	△ 0.2	95.3
	(期末) 2018年 7月17日	10,299	1.5	12,600	2.9	11,707	3.8	95.7
第38期	(期首) 2018年 7月17日	10,279	—	12,600	—	11,707	—	95.7
	7月末	10,311	0.3	12,731	1.0	11,473	△ 2.0	74.8
	(期末) 2018年 8月14日	10,139	△ 1.4	12,521	△ 0.6	11,418	△ 2.5	87.5
第39期	(期首) 2018年 8月14日	10,119	—	12,521	—	11,418	—	87.5
	8月末	10,299	1.8	12,800	2.2	11,644	2.0	87.9
	(期末) 2018年 9月14日	10,242	1.2	12,741	1.8	11,710	2.6	87.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 3. 15 ~ 2018. 9. 14)

■ リート市況

第34期首から2018年4月にかけて、アジア・オセアニア地域のリート市場は、長期金利の上昇などを受けて上値の重い展開となりました。5月には業績改善の期待感などから上昇しましたが、6月は米中間の貿易摩擦への懸念などから投資家心理が悪化し、軟調に推移しました。7月から第39期末にかけては、米中間の貿易摩擦への懸念が後退し投資家心理が改善に向かう中、堅調な業績動向が好感されて上昇しました。

■ 為替相場

香港ドルは、好調な米国経済や金利の上昇などを背景に米ドルが上昇したことを受けて、対円で上昇しました。シンガポール・ドルは、新興国通貨と比較して安全資産として選好されたものの、米中間の貿易摩擦への懸念などが重しとなり、おおむね横ばいで推移しました。オーストラリア・ドルは、オーストラリア経済はおおむね堅調なものの、中国経済の成長鈍化懸念などから銅などの一部コモディティ価格が下落し、投資家のリスク回避の傾向が強まり軟調に推移しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**■ 当ファンド**

「ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

■ ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド

当ファンドでは、引き続き、優れた不動産開発能力や高いテナント管理能力などを通じた強固な収益基盤を持ち、継続的に投資家へのリターンを成長させることが期待できる銘柄を中心に投資してまいります。また、バリュエーション面で割安感が強い中小型銘柄にも注目していく方針です。

ポートフォリオについて

（2018. 3. 15 ～ 2018. 9. 14）

■当ファンド

「ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

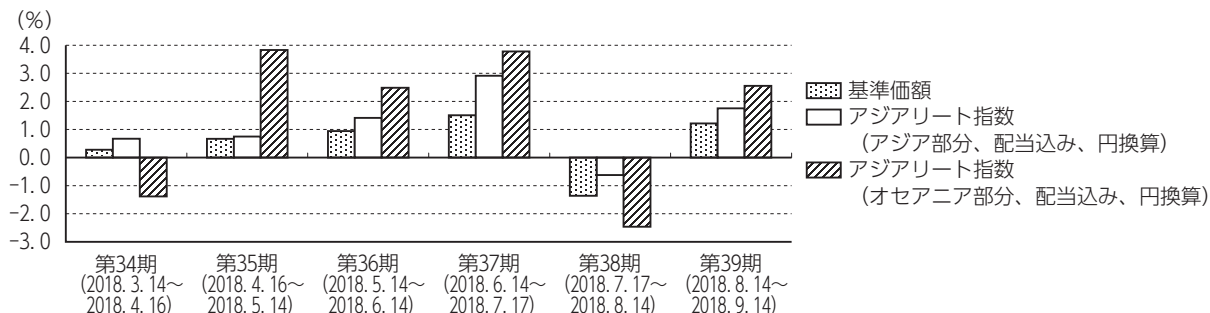
■ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド

地域密着型のスーパーマーケットなどを主要テナントにかかえ、業績の安定性と成長性を両立させている香港の LINK REIT（商業施設）、ハイテク・セクター向けのビジネススペースや物流施設などの工業用不動産を投資対象とするシンガポールの ASCENDAS REAL ESTATE（産業施設）、シンガポールで優良オフィスを保有する CAPITALAND COMMERCIAL TRUST（オフィス）、グローバルにデータセンターを保有する KEPPEL DC REIT（特殊用途施設）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第34期から第39期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第34期	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期
	2018年3月15日 ～2018年4月16日	2018年4月17日 ～2018年5月14日	2018年5月15日 ～2018年6月14日	2018年6月15日 ～2018年7月17日	2018年7月18日 ～2018年8月14日	2018年8月15日 ～2018年9月14日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（％）	0.20	0.20	0.20	0.19	0.20	0.20
当期の収益（円）	6	20	13	20	20	20
当期の収益以外（円）	13	—	6	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	756	805	799	812	826	848

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第34期	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期
(a) 経費控除後の配当等収益	6.97円	69.09円	13.08円	33.75円	29.02円	41.88円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	10.41	10.81	11.48	12.02	197.02	197.46
(d) 分配準備積立金	759.41	745.99	794.43	786.99	620.92	629.52
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	776.79	825.90	818.99	832.77	846.97	868.86
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	756.79	805.90	798.99	812.77	826.97	848.86

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

■ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド

当ファンドでは、引き続き、優れた不動産開発能力や高いテナント管理能力などを通じた強固な収益基盤を持ち、継続的に投資家へのリターンを成長させることが期待できる銘柄を中心に投資してまいります。また、バリュエーション面で割安感が強い中小型銘柄にも注目していく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第34期～第39期 (2018. 3. 15～2018. 9. 14)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	82円	0. 815%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 091円です。
(投 信 会 社)	(40)	(0. 394)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0. 394)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	3	0. 033	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(3)	(0. 033)	
有価証券取引税	1	0. 005	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(1)	(0. 005)	
そ の 他 費 用	4	0. 043	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0. 036)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 004)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	90	0. 897	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

ダイワ・アジアリート・ファンド（毎月分配型）

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年3月15日から2018年9月14日まで)

決 算 期	第 34 期 ～ 第 39 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・アジア 不動産投資信託 マザーファンド	165,635	194,900	24,382	27,900

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第34期～第39期）中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

第34期首 保有額	当作成期間中 設定額	当作成期間中 解約額	第39期末 保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
235	—	—	235	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年4月16日)、(2018年5月14日)、(2018年6月14日)、(2018年7月17日)、(2018年8月14日)、(2018年9月14日)現在

項 目	第34期末	第35期末	第36期末	第37期末	第38期末	第39期末
(A) 資産	676,057,074円	676,580,386円	674,743,469円	682,828,111円	864,617,465円	874,110,180円
コール・ローン等	8,787,258	8,725,445	8,876,439	8,772,213	11,248,184	11,459,079
ダイワ・アジア不動産投資信託 マザーファンド（評価額）	667,269,816	667,854,941	665,667,030	674,055,898	853,169,281	862,651,101
未収入金	—	—	200,000	—	200,000	—
(B) 負債	2,322,218	2,184,229	2,410,515	2,307,036	2,789,175	2,922,017
未払収益分配金	1,344,298	1,339,219	1,325,322	1,324,084	1,703,413	1,704,565
未払解約金	—	—	150,200	—	102,817	—
未払信託報酬	974,681	838,927	925,729	970,574	967,259	1,197,930
その他未払費用	3,239	6,083	9,264	12,378	15,686	19,522
(C) 純資産総額（A－B）	673,734,856	674,396,157	672,332,954	680,521,075	861,828,290	871,188,163
元本	672,149,259	669,609,511	662,661,299	662,042,296	851,706,748	852,282,827
次期繰越損益金	1,585,597	4,786,646	9,671,655	18,478,779	10,121,542	18,905,336
(D) 受益権総口数	672,149,259口	669,609,511口	662,661,299口	662,042,296口	851,706,748口	852,282,827口
1万口当り基準価額（C／D）	10,024円	10,071円	10,146円	10,279円	10,119円	10,222円

* 第33期末における元本額は673,763,227円、当作成期間（第34期～第39期）中における追加設定元本額は193,564,535円、同解約元本額は15,044,935円です。
* 第39期末の計算口数当りの純資産額は10,222円です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第33期末	第 39 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・アジア不動産 投資信託マザーファンド	593,856	735,109	862,651

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年9月14日現在

項 目	第 39 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・アジア不動産投資信託 マザーファンド	862,651	98.7
コール・ローン等、その他	11,459	1.3
投資信託財産総額	874,110	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月14日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル＝80.57円、1香港ドル＝14.29円、1シンガポール・ドル＝81.81円、1マレーシア・リンギット＝27.05円です。
(注3) ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンドにおいて、第39期末における外貨建純資産（804,185千円）の投資信託財産総額（871,616千円）に対する比率は、92.3%です。

■損益の状況

第34期 自 2018年 3月15日 至 2018年 4月16日		第35期 自 2018年 4月17日 至 2018年 5月14日		第36期 自 2018年 5月15日 至 2018年 6月14日		第37期 自 2018年 6月15日 至 2018年 7月17日		第38期 自 2018年 7月18日 至 2018年 8月14日		第39期 自 2018年 8月15日 至 2018年 9月14日	
項 目	第34期	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期	第34期	第35期	第36期	第37期	第38期
(A) 配当等収益	△ 434円	△ 344円	△ 345円	△ 386円	△ 407円	△ 561円	△ 434円	△ 344円	△ 345円	△ 386円	△ 407円
受取利息	—	1	1	—	—	—	—	1	1	—	—
支払利息	△ 434	△ 345	△ 346	△ 386	△ 407	△ 561	△ 434	△ 345	△ 346	△ 386	△ 407
(B) 有価証券売買損益	2, 840, 537	5, 388, 293	7, 188, 722	11, 119, 085	△ 10, 991, 508	11, 681, 821	2, 840, 537	5, 388, 293	7, 188, 722	11, 119, 085	△ 10, 991, 508
売買益	2, 860, 634	5, 395, 661	7, 221, 345	11, 144, 343	19, 363	11, 686, 237	2, 860, 634	5, 395, 661	7, 221, 345	11, 144, 343	19, 363
売買損	△ 20, 097	△ 7, 368	△ 32, 623	△ 25, 258	△ 11, 010, 871	△ 4, 416	△ 20, 097	△ 7, 368	△ 32, 623	△ 25, 258	△ 11, 010, 871
(C) 信託報酬等	△ 977, 925	△ 841, 771	△ 928, 943	△ 973, 954	△ 970, 567	△ 1, 201, 918	△ 977, 925	△ 841, 771	△ 928, 943	△ 973, 954	△ 970, 567
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1, 862, 178	4, 546, 178	6, 259, 434	10, 144, 745	△ 11, 962, 482	10, 479, 342	1, 862, 178	4, 546, 178	6, 259, 434	10, 144, 745	△ 11, 962, 482
(E) 前期繰越損益金	1, 830, 568	2, 338, 346	5, 483, 254	10, 400, 785	19, 175, 057	5, 509, 137	1, 830, 568	2, 338, 346	5, 483, 254	10, 400, 785	19, 175, 057
(F) 追加信託差損益金	△ 762, 851	△ 758, 659	△ 745, 711	△ 742, 667	4, 612, 380	4, 621, 422	△ 762, 851	△ 758, 659	△ 745, 711	△ 742, 667	4, 612, 380
(配当等相当額)	(699, 991)	(724, 338)	(760, 904)	(795, 987)	(16, 780, 449)	(16, 829, 709)	(699, 991)	(724, 338)	(760, 904)	(795, 987)	(16, 780, 449)
(売買損益相当額)	(△ 1, 462, 842)	(△ 1, 482, 997)	(△ 1, 506, 615)	(△ 1, 538, 654)	(△ 12, 168, 069)	(△ 12, 208, 287)	(△ 1, 462, 842)	(△ 1, 482, 997)	(△ 1, 506, 615)	(△ 1, 538, 654)	(△ 12, 168, 069)
(G) 合計 (D + E + F)	2, 929, 895	6, 125, 865	10, 996, 977	19, 802, 863	11, 824, 955	20, 609, 901	2, 929, 895	6, 125, 865	10, 996, 977	19, 802, 863	11, 824, 955
(H) 収益分配金	△ 1, 344, 298	△ 1, 339, 219	△ 1, 325, 322	△ 1, 324, 084	△ 1, 703, 413	△ 1, 704, 565	△ 1, 344, 298	△ 1, 339, 219	△ 1, 325, 322	△ 1, 324, 084	△ 1, 703, 413
次期繰越損益金 (G + H)	1, 585, 597	4, 786, 646	9, 671, 655	18, 478, 779	10, 121, 542	18, 905, 336	1, 585, 597	4, 786, 646	9, 671, 655	18, 478, 779	10, 121, 542
追加信託差損益金	△ 762, 851	△ 758, 659	△ 745, 711	△ 742, 667	4, 612, 380	4, 621, 422	△ 762, 851	△ 758, 659	△ 745, 711	△ 742, 667	4, 612, 380
(配当等相当額)	(699, 991)	(724, 338)	(760, 904)	(795, 987)	(16, 780, 449)	(16, 829, 709)	(699, 991)	(724, 338)	(760, 904)	(795, 987)	(16, 780, 449)
(売買損益相当額)	(△ 1, 462, 842)	(△ 1, 482, 997)	(△ 1, 506, 615)	(△ 1, 538, 654)	(△ 12, 168, 069)	(△ 12, 208, 287)	(△ 1, 462, 842)	(△ 1, 482, 997)	(△ 1, 506, 615)	(△ 1, 538, 654)	(△ 12, 168, 069)
分配準備積立金	50, 168, 019	53, 239, 887	52, 185, 607	53, 012, 871	53, 653, 250	55, 517, 951	50, 168, 019	53, 239, 887	52, 185, 607	53, 012, 871	53, 653, 250
繰越損益金	△ 47, 819, 571	△ 47, 694, 582	△ 41, 768, 241	△ 33, 791, 425	△ 48, 144, 088	△ 41, 234, 037	△ 47, 819, 571	△ 47, 694, 582	△ 41, 768, 241	△ 33, 791, 425	△ 48, 144, 088

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第34期	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期
(a) 経費控除後の配当等収益	468, 623円	4, 626, 900円	866, 791円	2, 234, 408円	2, 471, 738円	3, 569, 511円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	699, 991	724, 338	760, 904	795, 987	16, 780, 449	16, 829, 709
(d) 分配準備積立金	51, 043, 694	49, 952, 206	52, 644, 138	52, 102, 547	52, 884, 925	53, 653, 005
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	52, 212, 308	55, 303, 444	54, 271, 833	55, 132, 942	72, 137, 112	74, 052, 225
(f) 分配金	1, 344, 298	1, 339, 219	1, 325, 322	1, 324, 084	1, 703, 413	1, 704, 565
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	50, 868, 010	53, 964, 225	52, 946, 511	53, 808, 858	70, 433, 699	72, 347, 660
(h) 受益権総口数	672, 149, 259口	669, 609, 511口	662, 661, 299口	662, 042, 296口	851, 706, 748口	852, 282, 827口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第34期	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期
	20円	20円	20円	20円	20円	20円
（単 価）	(10, 024円)	(10, 071円)	(10, 146円)	(10, 279円)	(10, 119円)	(10, 222円)

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド

運用報告書 第7期（決算日 2018年9月14日）

（計算期間 2018年3月15日～2018年9月14日）

ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンドの第7期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	アジア（日本を除きます。以下同じ。）およびオセアニア地域の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券（以下総称して「リート」といいます。）
運用方法	①主として、アジアおよびオセアニア地域のリートに投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②運用にあたっては、以下の点に留意します。 イ、時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ、投資対象銘柄の中から、不動産市場動向の分析や個別銘柄の分析により、銘柄ごとの成長性、配当利回りおよび財務内容等を勘案し、組入候補銘柄を選定します。 ハ、組入候補銘柄の中から、個別銘柄のバリュエーションや国・地域およびセクターの分散等を考慮し、ポートフォリオを構築します。 ③通常の状態、リーートの組入比率を高位に維持し、地域別ではアジア地域のリーートの組入比率を、信託財産の純資産総額の60％程度以上に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限

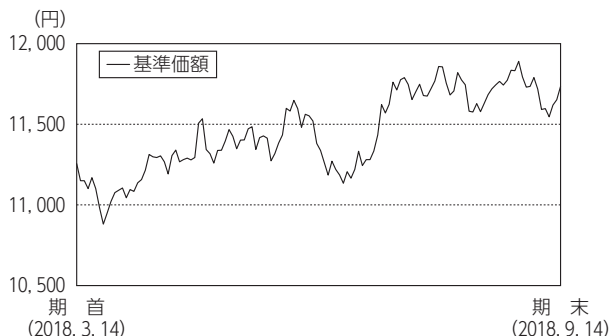
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準価額		アジアリート指数 (アジア部分、配当 込み、円換算)		アジアリート指数 (オセアニア部分、 配当込み、円換算)		投資信託 証券 組入比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首) 2018年 3月14日	11,256	—	11,903	—	10,750	—	95.8
3月末	11,091	△ 1.5	11,745	△ 1.3	10,329	△ 3.9	96.2
4月末	11,294	0.3	11,989	0.7	10,627	△ 1.1	96.2
5月末	11,318	0.6	11,978	0.6	11,147	3.7	96.8
6月末	11,220	△ 0.3	11,979	0.6	11,261	4.8	96.2
7月末	11,768	4.5	12,731	7.0	11,473	6.7	75.5
8月末	11,793	4.8	12,800	7.5	11,644	8.3	88.7
(期末) 2018年 9月14日	11,735	4.3	12,741	7.0	11,710	8.9	88.5

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) アジアリート指数 (アジア部分、配当込み、円換算) は、S & P Global REIT Index の構成国地域のうち、日本を除く Asia Pacific (Developed)、および Asia Pacific (Emerging) のアジア地域の構成国地域における前日の地域別の指数 (現地通貨建て、配当込み) を円換算し、時価総額比率で合成し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注 3) アジアリート指数 (オセアニア部分、配当込み、円換算) は、S & P Global REIT Index の構成国地域のうち、Asia Pacific (Developed) の構成国地域、および Asia Pacific (Emerging) のオセアニア地域の構成国地域における前日の地域別の指数 (現地通貨建て、配当込み) を円換算し、時価総額比率で合成し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,256円 期末：11,735円 騰落率：4.3%

【基準価額の主な変動要因】

堅調な業績動向などを背景にオーストラリアのリート市場が上昇したこと、また堅調な業績動向やポートフォリオ改善期待などから香港のリート市場が上昇したことが、基準価額にプラスの要因となりました。一方で、オーストラリア・ドルが円に対して下落したことが、基準価額にマイナスの要因となりました。

◆投資環境について

○リート市況

期首から2018年4月にかけて、アジア・オセアニア地域のリート市場は、長期金利の上昇などを受けて上値の重い展開となりました。5月には業績改善の期待感などから上昇しましたが、6月は米中間の貿易摩擦への懸念などから投資家心理が悪化し、軟調に推移しました。7月から期末にかけては、米中間の貿易摩擦への懸念が後退し投資家心理が改善に向かう中、堅調な業績動向が好感されて上昇しました。

○為替相場

香港ドルは、好調な米国経済や金利の上昇などを背景に米ドルが上昇したことを受けて、対円で上昇しました。シンガポール・ドルは、新興国通貨と比較して安全資産として選好されたものの、米中間の貿易摩擦への懸念などが重しとなり、おおむね横ばいで推移しました。オーストラリア・ドルは、オーストラリア経済はおおむね堅調なものの、中国経済の成長鈍化懸念などから銅などの一部コモディティ価格が下落し、投資家のリスク回避の傾向が強まり軟調に推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドでは、引き続き、優れた不動産開発能力や高いテナント管理能力などを通じた強固な収益基盤を持ち、継続的に投資家へのリターンを成長させることが期待できる銘柄を中心に投資してまいります。また、バリュエーション面で割安感が強い中小型銘柄にも注目していく方針です。

◆ポートフォリオについて

地域密着型のスーパーマーケットなどを主要テナントにかかえ、業績の安定性と成長性を両立させている香港の LINK REIT (商業施設)、ハイテク・セクター向けのビジネススペースや物流施設などの工業用不動産を投資対象とするシンガポールの ASCENDAS REAL ESTATE (産業施設)、シンガポールで優良オフィスを保有する CAPITALAND COMMERCIAL TRUST (オフィス)、グローバルにデータセンターを保有する KEPPEL DC REIT (特殊用途施設)などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、引き続き、優れた不動産開発能力や高いテナント管理能力などを通じた強固な収益基盤を持ち、継続的に投資家へのリターンを成長させることが期待できる銘柄を中心に投資してまいります。また、バリュエーション面で割安感が強い中小型銘柄にも注目していく方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	4円 (4)
有価証券取引税 (投資信託証券)	1 (1)
その他費用 (保管費用) (その他)	5 (4) (1)
合 計	10

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項
目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概
要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

投資信託証券

(2018年 3月15日から2018年 9月14日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	オーストラリア	千口 143.28 (16.932)	千オーストラリア・ドル 443 (28)	千口 — (—)	千オーストラリア・ドル — (—)
	香港	千口 13 (—)	千香港ドル 1,013 (—)	千口 6 (—)	千香港ドル 431 (—)
国	シンガポール	千口 370 (2.052)	千シンガポール・ドル 731 (7)	千口 — (—)	千シンガポール・ドル — (—)

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれて
おりません。

(注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

投資信託証券

(2018年 3月15日から2018年 9月14日まで)

当 期				期 間			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
MAPLETREE LOGISTICS TRUST (シンガポール)	千口 150	千円 15,418	円 102	LINK REIT (香港)	千口 6	千円 6,077	円 1,012
LINK REIT (香港)	13	14,336	1,102				
PARKWAYLIFE REAL ESTATE (シンガポール)	60	13,505	225				
FRASERS CENTREPOINT TRUST (シンガポール)	60	11,021	183				
FOLKESTONE EDUCATION TRUST (オーストラリア)	50	10,870	217				
CAPITALAND MALL TRUST (シンガポール)	60	10,491	174				
GOODMAN GROUP (オーストラリア)	12	9,411	784				
ARENA REIT (オーストラリア)	50	9,186	183				
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT (シンガポール)	40	8,931	223				
CENTURIA METROPOLITAN REIT (オーストラリア)	31.28	6,296	201				

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド

■組入資産明細表 外国投資信託証券

銘 柄	期 首		期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリア・ドル	千円
FOLKESTONE EDUCATION TRUST	—	50	142	11,481
CENTURIA METROPOLITAN REIT	—	31.28	78	6,325
NATIONAL STORAGE REIT	103.247	120.179	205	16,557
SCENTRE GROUP	61	61	252	20,347
ARENA REIT	—	50	118	9,547
DEXUS	20	20	216	17,419
GPT GROUP	50	50	265	21,351
MIRVAC GROUP	50	50	122	9,869
STOCKLAND	60	60	252	20,303
GOODMAN GROUP	31	43	457	36,827
オーストラリア・ドル通貨計	□ 数、金 額	375.247	535.459	2,110
銘 柄 数 < 比 率 >	7 銘柄	10 銘柄		<19.5%>
(香港)	千口	千口	千香港ドル	千円
YUEXIU REAL ESTATE INVESTMEN	130	130	665	9,511
SUNLIGHT REAL ESTATE INVEST	304	304	1,647	23,545
FORTUNE REIT	170	170	1,574	22,495
PROSPERITY REIT	350	350	1,074	15,354
LINK REIT	66	73	5,631	80,480
CHAMPION REIT	330	330	1,844	26,360
香 港 ド ル 通 貨 計	□ 数、金 額	1,350	1,357	12,438
銘 柄 数 < 比 率 >	6 銘柄	6 銘柄		<20.4%>
(シンガポール)	千口	千口	千シンガポール・ドル	千円
KEPPEL DC REIT	390	390	526	43,072
FIRST REAL ESTATE INVT TRUST	190.686	190.686	236	19,344
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERC	220	220	253	20,697
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	334.7	334.7	582	47,644
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	285	325	832	68,065
CAPITALAND MALL TRUST	200	260	551	45,093
SUNTEC REIT	150	150	277	22,702
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	—	150	186	15,216
KEPPEL REIT	185.399	187.451	217	17,789
ESR-REIT	152.248	182.545	91	7,467
FRASERS CENTREPOINT TRUST	95	155	350	28,658
CAPITALAND RETAIL CHINA TRUS	74.51	74.51	105	8,594
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	—	60	163	13,400
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	244.626	244.626	484	39,625
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	40.005	40.005	64	5,301
OUÉ HOSPITALITY TRUST	150	150	106	8,712
(非上場)				
ESR-REIT RIGHTS	30.297	—	—	—
シンガポール・ドル通貨計	□ 数、金 額	2,742.471	3,114.523	5,028
銘 柄 数 < 比 率 >	15 銘柄	16 銘柄		<47.2%>

銘 柄	期 首 □ 数	当 期 □ 数	期 末	
			評 価 額	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(マレーシア) SUNWAY REAL ESTATE INVESTMEN	千口	千口	千マレーシア・リンギット	千円
	270	270	464	12,562
マレーシア・リンギット通貨計	□ 数、金 額	270	270	464
	270	270	464	12,562
銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	1 銘柄		<1.4%>
合 計	□ 数、金 額	4,737,718	5,276,982	—
	29 銘柄	33 銘柄		<88.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年9月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	771,728	88.5
コール・ローン等、その他	99,888	11.5
投資信託財産総額	871,616	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月14日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=80.57円、1香港ドル=14.29円、1シンガポール・ドル=81.81円、1マレーシア・リンギット=27.05円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(804,185千円)の投資信託財産総額(871,616千円)に対する比率は、92.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年9月14日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	871,616,317円
コール・ローン等	97,371,636
投資信託証券(評価額)	771,728,245
未収入金	195,546
未収配当金	2,320,890
(B) 負債	544
その他未払費用	544
(C) 純資産総額(A-B)	871,615,773
元本	742,773,014
次期繰越損益金	128,842,759
(D) 受益権総口数	742,773,014口
1万口当り基準価額(C/D)	11,735円

*期首における元本額は606,071,056円、当期中における追加設定元本額は166,261,116円、同解約元本額は29,559,158円です。
*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・アジアリート・ファンド(年1回決算型)7,663,426円、ダイワ・アジアリート・ファンド(毎月分配型)735,109,588円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は11,735円です。

■損益の状況

当期 自 2018年3月15日 至 2018年9月14日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	17,436,634円
受取配当金	17,418,718
受取利息	26,173
支払利息	△ 8,257
(B) 有価証券売買損益	10,691,220
売買益	35,305,587
売買損	△ 24,614,367
(C) その他費用	△ 293,076
(D) 当期損益金(A+B+C)	27,834,778
(E) 前期繰越損益金	76,109,939
(F) 解約差損益金	△ 4,440,842
(G) 追加信託差損益金	29,338,884
(H) 合計(D+E+F+G)	128,842,759
次期繰越損益金(H)	128,842,759

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。